

※対面形式により開催します。

・定員は対面 80 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。

1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。

個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。

・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育(CPD)に関する参加証明書を交付します。

なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。

・不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

令和 7 年 6 月 吉日

各 位

軟弱地盤研究会（第 204 回）のご案内

軟弱地盤研究会  
会長 日野剛徳

日 時：令和 7 年 6 月 26 日（木） 14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：【対面】佐賀県建設技術支援機構 3F 研修室

（〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 TEL 0952-97-5595）

<https://goo.gl/maps/KP7Cx7ni8ZqhPE5B6>

駐車場は外部駐車場をご利用ください（添付資料を参照）。

話 題：スラリー式深層混合処理における現場試験の事例紹介 他

講演者：(株)ワイビーエムサービス/GI コラム研究会事務局 九十九 督 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

スラリー式深層混合処理には多種の工法があり、それぞれの特徴を生かして稼働している。本講演では、スラリー式深層混合処理改良体の品質上の問題点、および地盤変位の環境面への影響に関する取組みの成果を紹介する。主な内容は、品質面として、混合状態の早期確認を目的としたラムサウンディング調査の実施、ラップ施工の方法とラップ部の品質確認、特殊土に適したセメント系固材の目安である。施工面として、有明粘土地盤における改良体打設順序と地盤変位の計測結果である。本内容がすべての現場で適用できるわけではないが、施工者および管理者の参考になればと思い紹介する。

※参加希望の方は 6/19（木）・12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容 (Kirekawa Toshihiro)

E-mail: [asgt@sagacat.or.jp](mailto:asgt@sagacat.or.jp)

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地（公財）佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603